

地域再生に果たすべき大学の役割とは

ーちば地域再生リサーチの活動から学ぶー

大学がキャンパスから飛び出し、教育・研究の場を地域に求めた「エリアキャンパスプログラム」が、今年度から本格始動しました。県中地域では須賀川市をその活動地域とし、「住環境創生大学校 須賀川」という名称のスタジオを設置して活動を行ってきました。

今回の研究会は、今年度の活動内容を紹介するとともに、千葉大学の建築系教員によるNPO「ちば地域再生リサーチ」の事務局長として活躍されている鈴木雅之氏に、その活動内容を中心に講演いただき、大学と地域との連携や地域の問題解決に大学が果たすべき役割等について学ぶ機会と致します。年度末に向けて何かとご多忙の時期とは存じますが、皆様、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時 平成23年3月1日(火) 14:00～16:00(終了予定)

会場 ビッグアイ7階 市民交流プラザ 第2会議室
郡山駅西口改札口すぐ(駐車場は有料のみ、公共交通機関をご利用下さい)

講師 鈴木 雅之氏

千葉大学助教、NPO法人ちば地域再生リサーチ理事・事務局長

1991年千葉大学大学院工学研究科修了。建築計画コンサルタント事務所で、集合住宅、住宅地の建築計画のコンサルタントに従事。2001年より現職。千葉大学のキャンパス計画、FMに従事。博士(工学)。
2003年よりNPO法人ちば地域再生リサーチ理事・事務局長。
NPOの団地再生活動に対し、都市住宅学会業績賞受賞、千葉大学工学部工学部地域社会連携賞受賞。
主な著書に、『イギリス集合住宅の20世紀』(訳著)、『事例で読む現代集合住宅のデザイン』(編著)、『団地再生まちづくり1・2』(共著)、『建築設計テキスト 集合住宅』(共著)、『地域と大学の共創まちづくり』(共著)、『長く暮らすためのマンションの選び方、育て方』(共著)、などがある。

NPO法人ちば地域再生リサーチ ホームページ <http://cr3.jp>